

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20.23.27	長期間入居しておられる方も段々と身体機能の低下が見られており、ご本人・職員共に不安がある。	少しでも長く安心・安全にこもれびでの生活が続けられる様、又ご自身の事は自分で出来る日が続く様、心身共に支援していく。	日々の体操やレクリエーションはもちろんの事、家事作業を手伝って頂く機会を増やす、ご本人がまだ出来る事を見つけ実践していける様に観察・声掛けを工夫する。ご本人も職員にとっても喜びになる様繋げていく。	12ヶ月
2	2.3	職員の人員不足や入居者の状態により、外出や地域行事への参加の機会が以前より減っている。	短時間でも外に出る、ドライブに出掛ける等、外出の機会を増やし、地域の方々とも交流出来る事を増やす。	企画行事や入浴のない日曜日等を活用し、散歩やドライブ等短期時間から始める。又、自治会の方等から積極的に地域の情報収集を行い、地域の方々との交流を増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。